

2015年(平成27年)4月25日(土曜日)

下里予乗

栃木市中心部に27日オープンする同市初のアンテナショップ「コエド市場」の内覧会が24日現地で開かれ約130人が見学した。



アンテナ店「コエド市場」

小江戸ブランドPR

木内覧会

の拠点として期待される。同市倭町の東武ギフトサ

ロン栃木店跡地に開設。売り場面積は320平方㍍。

運営は「道の駅うつのみやろまんちっく村」を手掛けるファーマーズ・フォレ

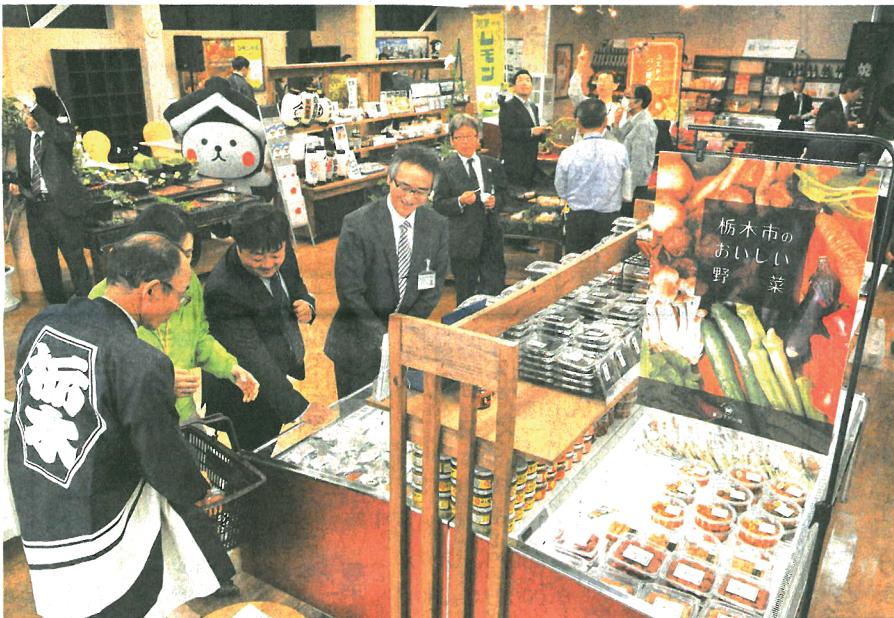
ストの栃木支店が担当する。同市の特産品である「とちぎ小江戸ブランド」をはじめ、地元農産物、店内で焼き上げた手作りパン、レモン牛乳ソフトクリームなどが提供される。今後は伝統工芸品などの実演販売・

体験イベントも開く。

内覧会には地元経済団体や出品者、同市議らが招待され、試食するなどした。鈴木俊美市長はあいさつで「ここに来れば地元のお土産品を含めてすべてが分かる」とアピールしていた。

店長を務める川又瑞穂さん(45)は「栃木市の商品をPRして、また来たいと思つてもらえるお店にしたい」と抱負を語った。

(内藤大地)



27日にオープンする栃木市アンテナショップ「コエド市場」の内覧会=24日午後1時55分、栃木市倭町、藤田賢撮影

2015年(平成27年)4月25日(土曜日)

言葉 言葉 実行

パンなどが並ぶ店内。とちおとめや
レモン牛乳を使ったソフトクリーム
も販売される(24日、栃木市で)



栃木市は27日、市中心部に、地域の特産品をそろえたアンテナショップ「コエド市場」をオープンさせる。まちの駅としてイベント会場や休憩スペースに活用する計画で、24日に関係者や市民らを対象とした内覧会を開き、農産物や焼きたてパンをふるまつた。

市の特産品を集めた施設を作ることで、市中心部への誘客や、観光や産業の振興を図ることが狙い。同市倭町にあり、面積は約320平方㍍。宇都宮市の「道の駅うつのみや ろまんちく村」などを運営しているファーマーズ・フォレストに運営を委託する。トマトやイチゴなどの農

栃木市特産ずらり1000種超

産物のほか、タケヌクーメン、巨峰で作ったワインなども並ぶ。帆布バッグやお香、市のマスコットキャラクター「とち介」のグッズ、店内で作るパンやソフトクリームなどを含めると、商品の種類は1000を超える。川又瑞穂店長(45)は「こだわりのある商品ばかり。真心を込めて販売していく」と意気込んでいた。

市民団体や中高生の活動などに使えるよう、机とイス、ホワイトボードも設置している。また、11月にコミュニティFMが開局する予定で、施設内に録音スタジオも設置する計画となっている。

鈴木俊美市長は「ここにくれば栃木市に何があるのか全てわかる。観光客と市民が集うことで、中心街の活性化につながればいい」と話した。